

平成30年12月25日

ワールドマスタースゲームズ 2021 関西組織委員会

# 「ワールドマスタースゲームズ 2021 関西」

## 大会準備状況について

### 【報告】

- I 首都圏シンポジウムの開催について
- II I M G A 理事会について
- III 主な広報活動実績について



## 首都圏シンポジウムの開催について

11月27日(火)、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の魅力や意義を、首都圏から情報発信することを目的に、日本経済新聞社に共催いただき、「ワールドマスターズゲームズ2021関西 シンポジウム」を東京国際フォーラムで開催し、企業関係者など約230名が参加されました。

スポーツ庁の鈴木長官からは、生涯スポーツ社会の実現についてご講演いただき、本大会がその実現に大きな役割を果たしていくこと、また、国際マスターズゲームズ協会のイェンス・ホルム事務局長からは、今後、オリンピック・パラリンピックの翌年にワールドマスターズゲームズが同一国で開催されるよう検討されていることなどが紹介されました。

続いて、「みる」「ささえる」スポーツと「する」スポーツをテーマに、パネルディスカッションが行われました。パネリストの東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の伊藤学司企画財務局長、元衆議院議員の杉村太蔵さん、本大会応援大使の武井壮さん、アンバサダーの朝原宣治さんの皆さんに、オリパラで高まったスポーツ熱を、普段運動できていない一般の方々が「スポーツをする」方向に向けるのに、本大会がとても良い契機になることなどを語っていただきました。最後に、本大会委員・参与でコーディネーター役の上智大学の師岡文男教授により、スポーツツーリズムによる地域の活性化などの効果も期待できるといったまとめがされました。



## IMGGA理事会について

IMGGA(国際マスターズゲームズ協会)理事並びにIMGGA事務局が来日し、12月3日(月)に、大阪市内にてIMGGA理事会を開催し、組織委員会から大会説明等を行いました。

始めに、井戸会長から、「今日が大会 893 日前、時間がないが、しっかりと準備を進めていく。」「WMG成功のエネルギーを 2025 年の大阪・関西万博に繋げる。」とのあいさつを行い、続いて、木下事務総長から、各団体との連携、開催競技、エントリー、ボランティア、交通・宿泊等、大会の進捗状況について説明を行いました。

説明後、カイ・ホルム会長から、「日本はきっちり計画することを承知しており、2021 年の大会成功は間違いないと思う。」「世界中に知名度が広がることを期待している。」といった感想が述べられ、競技や大会運営等について意見交換を行いました。



## ワールドマスターズゲームズ2021関西 主な広報活動実績（平成30年11月～）

平成30年12月

### ●パンパシフィックマスターズゲームズ2018（オーストラリア）における広報誘客活動等

1. ブース出展<11月1日(木)～11月4日(日)>
2. 関係機関への広報誘客にむけた協力依頼
3. 連携にむけた打合せ

- ・16,000人の参加者を集めるWMGに次ぐ規模で、アジア太平洋地域において特に知名度が高い当大会においてブースを出展し、大会参加者に対してPR活動を実施した。
- ・オセアニア地域の拠点として継続的なPR活動などの協力が得られるよう、当大会運営団体と連携にむけた打合せを行った。



### ●カンテレ8ppy 大感謝祭<11月17日(土)・11月18日(日) ATCホール(大阪市)>

- ・メディアパートナーである関西テレビ放送㈱との連携事業としてPRブース出展。
- ・11月18日(日)番組「コヤぶるっ! SPORTS」にてPRブース紹介及び大会紹介を放送。



### ●大阪マラソン EXP02018<11月23日(金)・11月24日(土) インテックス大阪(大阪市)>

- ・PRブースにて、近畿宝くじ「ワールドマスターズゲームズ2021関西協賛くじ」を販売。



●日本スポーツ協会日韓スポーツ交流・成人交歓交流<11月25日(日) 札幌市>

- ・2002年ワールドカップサッカー大会の日韓両国の共同開催決定を機に、幅広い年齢層を対象に各種のスポーツ交流を実施することによって、日韓両国の親善と友好をより一層深め、さらには両国のスポーツの振興を図ることを目的に、日韓両国の代表団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行っている。(日本スポーツ協会主催事業)
- ・歓送夕食会の場で、韓国語のチラシを配付し大会の説明を行うとともに大会PR映像を放映し、W MG2021関西のPRを実施。また、大韓体育会に対し、韓国国内の広報について協力を依頼。あわせて、北海道体育協会や次期開催権体育協会などに国内からの参加を呼びかけた。



●日本スポーツ協会日中スポーツ交流事業<11月27日(火)・静岡県>

- ・日中国交正常化35周年を記念し、2007年を「日中文化・スポーツ交流年」とし、これを契機として、両国における生涯スポーツに親しむ成人を対象としたスポーツ交流を実施することにより、日中両国の親善と友好をさらに深めるとともに、両国のスポーツ振興を図ることを目的に、日中両国の団員が互いの国を訪問し、様々な交流を行っている。(日本スポーツ協会主催事業)
- ・レセプションにて、壇上で WMG2021関西の説明と大会PR映像を放映し、選手団にPRした。また、中央政府団体である体育総会に対し、関西大会 PR 活動実施における中国大陸の窓口となる機関・組織等を紹介いただくように依頼。



●第23回ANOC（国内オリンピック委員会連合）総会

＜11月27日（火）～11月30日（金）グランドプリンスホテル新高輪・国際館パミール＞

- ・各NOC（国内オリンピック委員会）の代表者が集う第23回ANOC総会会期中に、2020年オリンピック事前合宿地・観光地等のPRの場が設けられ、WMG2021関西大会のPRブースを出展。



●シンガポールマラソン EXPO ＜12月5日（水）～12月8日（土）＞

- ・アジア最大級のマラソン大会であるシンガポールマラソン EXPO にブース出展し、大会参加者に対してPR活動を実施した。
- ・在シンガポール企業、自治体国際化協会との意見交換も実施した。



＜記事掲載状況＞

- ・12月16日 日本経済新聞「有森裕子さん（WMG大会アンバサダー）、井戸会長対談」
- ・12月19日 日本経済新聞「首都圏シンポジウム 11月27日 東京国際フォーラムで開催」

